



日本自転車振興会補助事業 平成17年度事業概要

(1) 超電導技術応用に関する海外動向調査

米国を対象に、超電導(主に高温)の研究開発、実用化に関する政府、大学、公的研究機関、民間企業等の動きについて調査を行った。その内容は、印刷物「I S T E C 海外情報」としてまとめ、超電導に関する実用化関連情報を関係者に広く情報提供した。

主な内容としては、米国エネルギー法案が超電導の研究開発に及ぼす影響、米国の連邦政府が超電導の研究開発を資金的に支える上で果たす役割、大学の研究センターと産業界との超電導体の共同研究開発、及び超電導体における新技術の開発と導入についてまとめている。特に、2005年8月8日、ブッシュ大統領の署名により成立した「2005年包括エネルギー法」の「送電研究プロジェクト」の項には、高温超電導を利用した部品による送電に特意的を絞った研究開発実証プロジェクトを設立することが規定されている。